

平成19年度予算について

去る3月23日(金)開催の第97回評議員会及び第186回理事会において、学校法人金沢医科大学の平成19年度収支予算案が承認されました。

平成19年度事業予算の特徴は次のとおりです。

- (1) 19年度開学の看護学部に係る予算
- (2) ハイテクリサーチセンター整備費
- (3) 総合医学研究所の研究活性化のための共同利用機器整備費
- (4) 学生の教育・実習環境の整備のための教育・実習用機器整備費
- (5) 既存施設の耐震補強工事費
- (6) 病院別館の改修に係る第二期整備計画事業費
- (7) 高度先進機器及び病院機器・備品の整備費

以上を含む合計約34億円を平成19年度の政策的予算として計上しました。

1. 消費収支予算の概要(表1)

- (1) 収入面では、学生生徒等納付金に平成18年度当初予算に比べ(以下、前年比という)1億6千4百万円増の44億7千4百万円を計上しました。

寄付金は、教育振興資金寄付金、学術振興基金寄付金ほかで8億6千万円を計上、補助金は14億3千1百万円を計上しました。補助金の主な内訳は、私大経常費補助金11億円、文部科学省大型設備補助金2億5千万円、臨床研修費補助金を含むその他の補助金8千1百万円です。

医療収入については、前年比2億8千6百万円増となる169億3百万円を計上しました。うち入院収入は、稼働病床数を860床、診療単価を48,673円、一日平均患者数を733人、病床利用率を85.0%として算定し、前年比3億7千万円増の130億6千2百万円を計上しました。また、外来収入は、診療単価を11,400円、一日平均患者数を1,150人と見込み、前年比8千4百万円減となる38億4千1百万円を計上しました。

以上による、帰属収入の合計は、前年比6億2千1百万円増となる246億3千8百万円を計上しました。

- (2) 支出面では、人件費に前年比1億9千3百万円増となる116億6千6百万円を計上しました。看護師確保対策としての処遇改善分及び早期退職制度に係る退職金支出を含めて計上し、帰属収入に対する人件費比率は、47.3%となる見込みです。

教育研究経費には、電子シラバス整備費やハイテクリサーチセンターを核とする研究事業推進経費を含め、前年とほぼ同額の13億4千9百万円を計上しました。

医療経費については、前年比8千8百万円増の81億8千4百万円を計上しました。薬品費等医療直接材料費の医療収入に対する割合を36.0%で計上し、医療収益の向上を図るものとしています。そのほか、医療の高度化と質の向上を図るための対策費も含めた医療経費の医療収入に占める割合は48.4%です。

資産処分差額を含む減価償却額等については、病院第二新館及び看護学部棟などの大型償却資産の新規取得により減価償却額が増加したため、前年比1千5百万円増となる24億8千万円を計上しました。

以上による消費支出の合計は、前年比3億3千3百万円増の243億3千9百万円となる見込みです。

(3) この結果、帰属収入の合計 246 億 3 千 8 百万円から、消費支出の合計 243 億 3 千 9 百万円を差引いた平成 19 年度の正味財産増加額は、2 億 9 千 9 百万円となる見込です。

2. 資金収支予算の概要(表2)

(1) 収入面では、諸事業の円滑な遂行を図るため、金融機関からの短期借入金 10 億円を計上しました。また、学校債収入として 5 億円を計上しました。その他の収入としては、病院整備事業に係る資金として、施設拡充引当特定資産から 10 億円の繰入収入を計上しました。

(2) 支出面では、借入金等返済支出に、短期借入金返済分 10 億円と学校債の償還分 3 億円を合わせて 13 億円を計上しました。

施設関係支出には、病院別館及び本館の改修整備事業、省エネルギー対策事業、既存施設の耐震・保全工事ほかで、合計 19 億 6 千 3 百万円を計上しました。

また、設備関係支出には、ハイテクリサーチセンター整備事業、共同利用研究機器整備事業、看護学部機器等整備事業、高度先進機器及び病院医療機器整備事業ほかで、合計 15 億 3 千 7 百万円を計上しました。

資産運用支出は、退職給与引当特定資産に前年度と同額の 5 億円を繰り入れ、退職金財源の確保を図ることとし、また、医学教育海外交流引当特定資産に 3 億 5 千万円を積立て、海外交流活動の充実を図ることとしました。

さらに、医学部入学生に対する特別奨学金貸与制度に係る財源を確保するため、1 億円を医学部奨学事業引当特定資産に繰り入れることとしました。

(3) 以上の資金収支計算の結果、平成 19 年度末の次年度繰越支払資金は、35 億 7 千 2 百万円となる見込みです。

消費収支予算書
(自)平成19年4月1日
(至)平成20年3月31日

(表1) (単位:百万円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	前年比	科目	金額	前年比
学生生徒等納付金	4,474	164	人件費	11,666	193
手数料	147	0	教育研究経費	1,349	19
寄付金	860	50	医療経費	8,184	88
補助金	1,431	8	管理経費	458	59
資産運用収入	583	248	借入金等利息	2	3
事業収入	180	19	減価償却額等	2,480	15
医療収入	16,903	286	予備費	200	0
雑収入	60	0			
帰属収入の合計	24,638	621	消費支出の合計	24,339	333
			(正味財産増加額)	(299)	(288)
基本金組入額	1,000	0			
消費収入の合計	23,638	621	消費収支差額	701	288

(注) は計算書式上のマイナス値、 はマイナスを示します。
前年比は平成18年度当初予算との比較です。

資金収支予算書
(自)平成19年4月1日
(至)平成20年3月31日

(表2) (単位:百万円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	前年比	科目	金額	前年比
学生生徒等納付金収入	4,474	164	人件費支出	11,393	36
手数料収入	147	0	教育研究経費支出	1,349	19
寄付金収入	850	50	医療経費支出	8,184	88
補助金収入	1,431	8	管理経費支出	458	59
資産運用収入	583	248	借入金等利息支出	2	3
事業収入	180	19	借入金等返済支出	1,300	985
医療収入	16,903	286	施設関係支出	1,963	1,652
雑収入	60	0	設備関係支出	1,537	212
借入金等収入	1,500	1,000	資産運用支出	950	300
前受金収入	2,330	1,796	その他の支出	2,789	359
その他の収入	4,530	1,300	予備費	200	0
資金収入調整勘定	7,374	324	資金支出調整勘定	2,400	100
前年度繰越支払資金	5,683	1113	次年度繰越支払資金	3,572	757
資金収入の部合計	31,297	2,686	資金支出の部合計	31,297	2,686

(注) は計算書式上のマイナス値、 はマイナスを示します。
前年比は平成18年度当初予算との比較です。